

5. 調査結果

5.1 緑被地等の調査結果

5.1.1. 区全体

足立区全体における緑被等の状況について、調査項目別の集計結果を表 5-1、構成を図 5-1 に示す。また、区全域の緑被等の分布状況を図 5-3 (22 ページ) に示す。

足立区全体における緑被地の割合(緑被率)は、17.2%である。

緑被地を構成する項目の割合では、樹木被覆地率が9.7%と最も多くを占めており、草地率が6.6%、農地率が0.8%となっている。また、本調査より屋上緑化は緑被地としており、屋上緑化率は0.1%であった。

足立区では、荒川・隅田川・中川等、河川の占める割合が大きく、水面率は5.2%であり、水面面積を含むみどり率は24.3%となる。

一方、足立区全体の約74%は、建物や舗装道路などの構造物被覆地となっている。

表 5-1 緑被等の集計結果

項目		面積(ha)	割合(%)
緑被地	樹木被覆地	516.76	9.7
	草地	352.34	6.6
	農地	40.57	0.8
	屋上緑化	7.82	0.1
		917.48	17.2
裸地	公園空地*	98.68	1.9
		199.49	3.7
	水面	276.95	5.2
	構造物被覆地	3,931.08	73.8
	緑被地+水面+公園空地 (みどり率*)	1,293.11	24.3
	区全域	5,325.00	100.0

*公園空地：公園敷地から緑被地、水面を除いた領域。
 *みどり率：緑被地、公園空地および水面の面積が足立区全体面積に占める割合。
 ※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

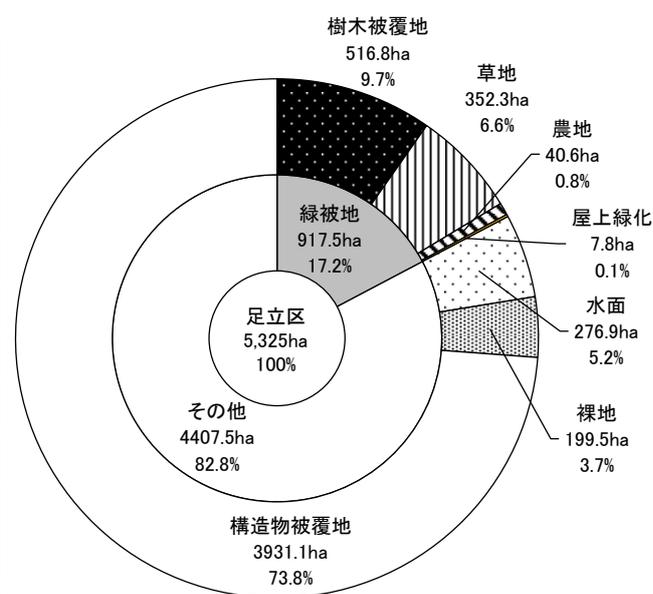


図 5-1 緑被等の構成

平成 29 年度に実施した前回の調査結果との比較を表 5-2、平成 6 年からの推移を図 5-2 に示す。

平成 29 年度調査は屋上緑化を緑被地に含んでいないため、緑被率 17.1%、みどり率 24.2%であるが、本調査との比較のため緑被地に含めると緑被率は 17.2%、みどり率は 24.3%となる。そのため、緑被率、みどり率ともに、平成 29 年度調査から増減はなかった。

緑被地の中では、樹木被覆地が 14.58ha、0.3 ポイントの増加となったが、農地は 15.62ha、0.3 ポイントの減少であった。

平成 6 年度からの推移では、緑被率は微増、樹木被覆地は増加、草地は横ばい、農地は減少している。

表 5-2 緑被等の前回との比較

項目	平成29年		令和5年		H29とR5の増減		
	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	
緑被地	樹木被覆地	502.18	9.4	516.76	9.7	14.58	0.3
	草地	351.04	6.6	352.34	6.6	1.30	0.0
	農地	56.19	1.1	40.57	0.8	-15.62	-0.3
	屋上緑化*	7.98	0.1	7.82	0.1	-0.16	0.0
		917.39	17.2	917.48	17.2	0.09	0.0
裸地	公園空地*	101.34	1.9	98.68	1.9	-2.66	0.0
		152.83	2.9	199.49	3.7	46.66	0.8
水面	276.41	5.2	276.95	5.2	0.54	0.0	
構造物被覆地	3,986.35	74.9	3,931.08	73.8	-55.27	71.9	
緑被地+公園空地+水面 (みどり率*)	1,295.14	24.3	1,293.11	24.3	-2.03	0.0	
区全域	5,325.00	100.0	5,325.00	100.0	5.00	-	

*公園空地：公園敷地から緑被地、水面を除いた領域。

*みどり率：緑被地、公園空地および水面の面積が足立区全体面積に占める割合。

*屋上緑化：平成 29 年度調査では屋上緑化を緑被率に含めていないため、緑被率は 17.1%であったが、本調査では含めて経年比較をしている。

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

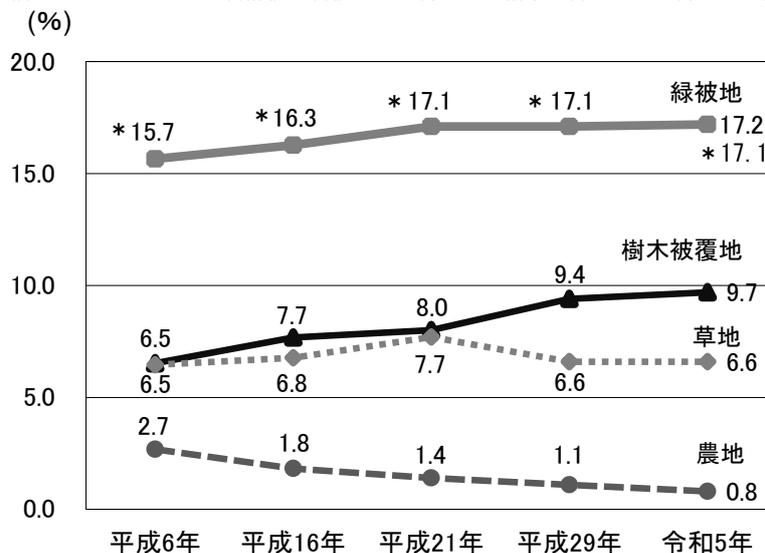


図 5-2 緑被率等の推移

*屋上緑化を含まない値

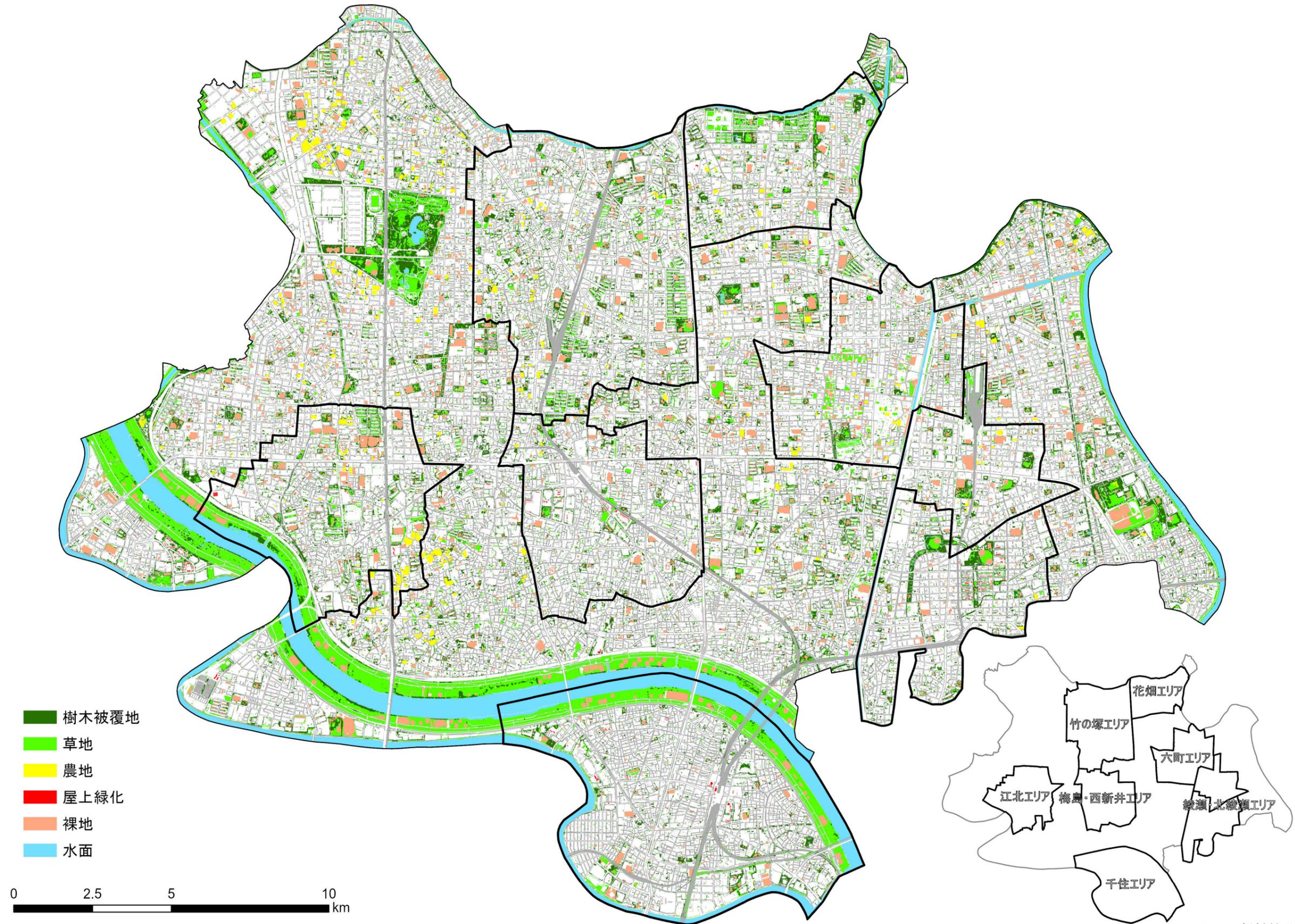


図 5-3 緑被等分布図

5.1.2. 町丁目別

町丁目別の緑被率と樹木被覆地率の上位を表 5-3、下位を表 5-4、町丁目別の緑被率分布図を図 5-4、樹木被覆地率分布図を図 5-5 に示す。

緑被率、樹木被覆地率の上位の町丁目は、都立舎人公園等の面積規模の大きい公園が位置している。緑被率が6位以降からは、荒川河川敷の公園を有する町丁目が入っている。また、大規模団地等の敷地規模が大きい施設の位置する町丁目は樹木被覆地率が高くなっている。

一方、区南端の千住や六町等の公園や敷地規模の大きい施設の分布が少ない町丁目では、緑被率、樹木被覆地率が低くなっている。

表 5-3 緑被率・樹木被覆地率が高い町丁目

順位	緑被率上位		樹木被覆地率上位	
	町丁目	緑被率(%)	町丁目	樹木被覆地率(%)
1	古千谷二丁目	86.8	古千谷一丁目	47.1
2	西伊興町	75.8	古千谷二丁目	38.7
3	古千谷一丁目	71.3	舎人公園	26.8
4	中川五丁目	45.5	一ツ家四丁目	23.1
5	舎人公園	44.1	中川五丁目	22.3
6	新田三丁目	36.7	東綾瀬三丁目	21.5
7	皿沼三丁目	35.6	神明三丁目	20.4
8	新田一丁目	34.0	花畑八丁目	20.2
9	花畑五丁目	32.8	皿沼三丁目	19.7
10	江北二丁目	32.1	西保木間四丁目	19.7

表 5-4 緑被率・樹木被覆地率が低い町丁目

順位	緑被率下位		樹木被覆地率下位	
	町丁目	緑被率(%)	町丁目	樹木被覆地率(%)
1	千住緑町三丁目	4.3	六町二丁目	1.1
2	千住柳町	4.4	柳原二丁目	2.1
3	千住二丁目	4.8	六町三丁目	2.4
4	鹿浜四丁目	6.0	六町一丁目	2.6
5	西新井栄町二丁目	6.3	西加平一丁目	3.1
6	千住三丁目	6.5	宮城二丁目	3.6
7	千住寿町	6.5	千住緑町三丁目	3.6
8	関原三丁目	6.8	千住元町	3.7
9	千住東一丁目	7.2	千住柳町	3.7
10	加賀一丁目	7.2	千住大川町	3.8

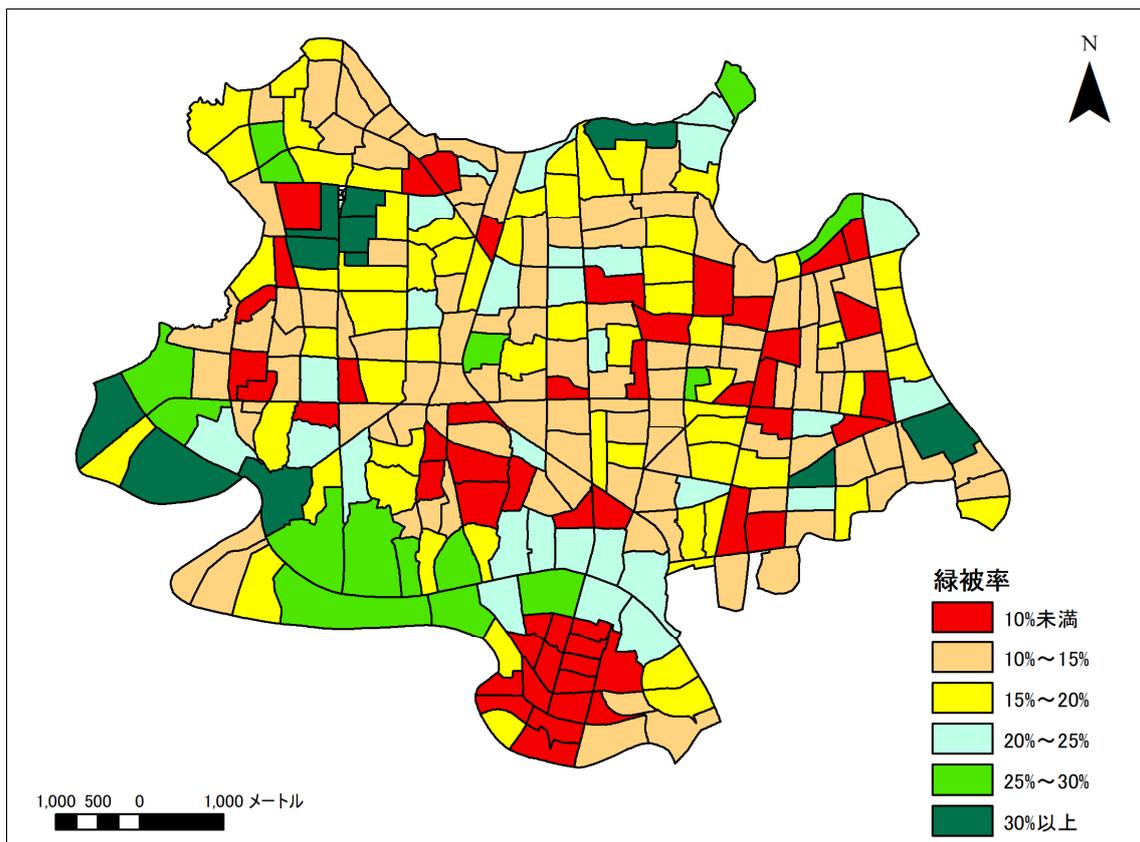


図 5-4 町丁目別緑被率分布図

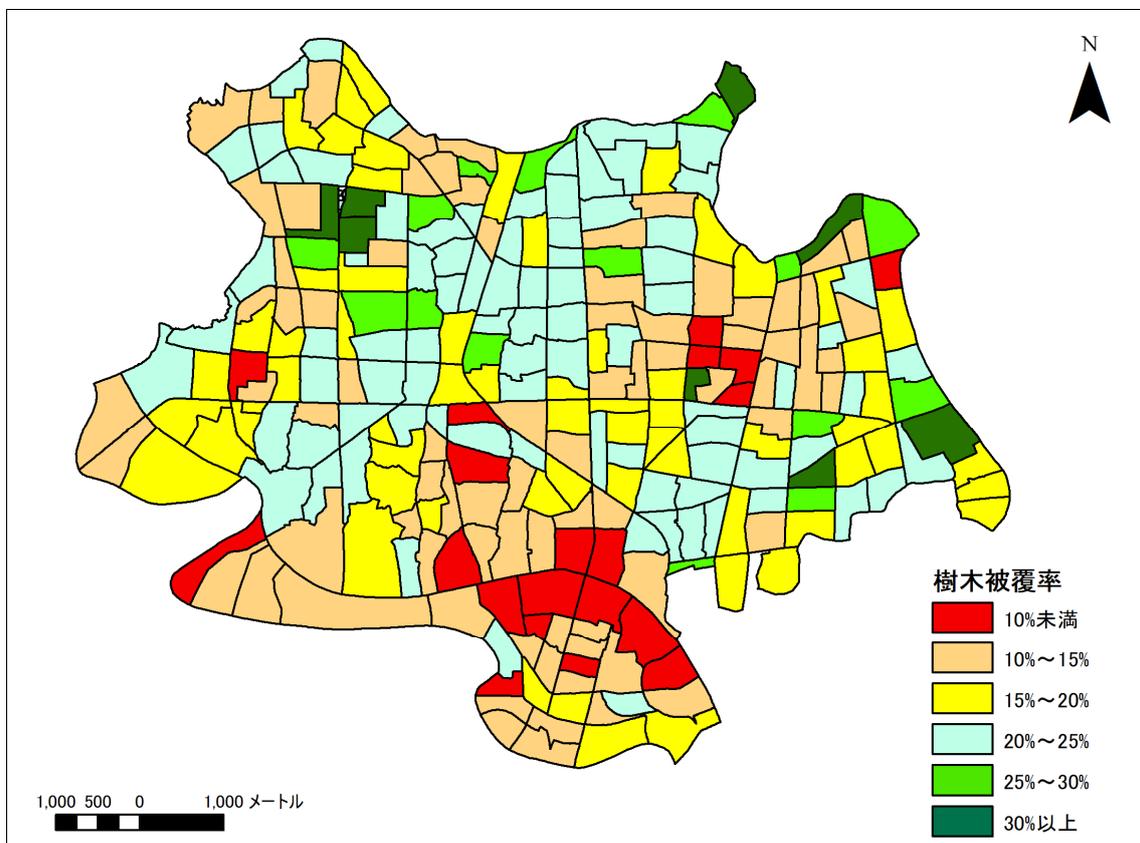


図 5-5 町丁目別樹木被覆地率分布図

町丁目別の緑被率の平成 29 年度調査からの変化を図 5-6 に示す。

緑被率が最も増加した町丁は古千谷二丁目（12.5 ポイント増）であり、樹木被覆地の増加によるものである。次いで六町三丁目が 9.5 ポイント増、梅田八丁目が 6.4 ポイント増、千住桜木一丁目が 6.1 ポイント増であった。六町三丁目は草地の増加、梅田八丁目と千住桜木一丁目の増加の多くが樹木被覆地によるものであった。

緑被率が最も減少した町丁は入谷町（30.8 ポイント減）であり、減少の多くが草地であった。次いで江北四丁目（12.6 ポイント減）、西伊興町（8.2 ポイント減）であり、両町丁とも草地の減少によるものである。

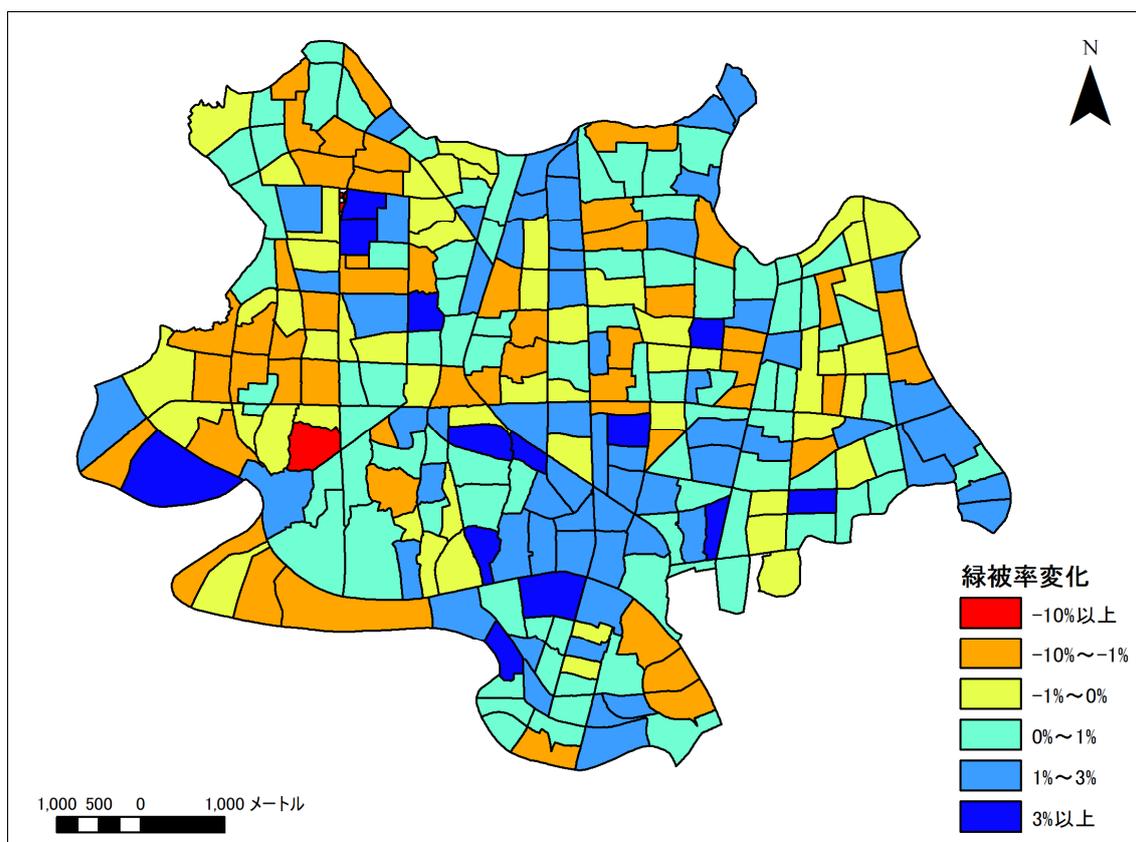


図 5-6 緑被率変化図

5.1.3. 区域区分別

足立区は、区全域が都市計画区域に指定されており、市街地として積極的に開発・整備する区域である市街化区域と、市街化を抑制すべき区域である市街化調整区域に区分されている（図 5-7）。市街化調整区域は、区全体の約 1 割を占め、荒川、隅田川、中川の主要河川とその河川敷が属している。

市街化区域および市街化調整区域の緑被状況を表 5-5 に示す。

市街化区域の緑被率は 15.3%で、区全体の 17.2%と比較すると 1.9 ポイント低い。樹木被覆地率は 10.4%と、区全体の 9.7%より 0.7 ポイント高い。

一方、市街化調整区域の緑被率は、河川敷の草地等により 32.9%であり、区全体の草地率 6.6%と比較して約 5 倍となっている。

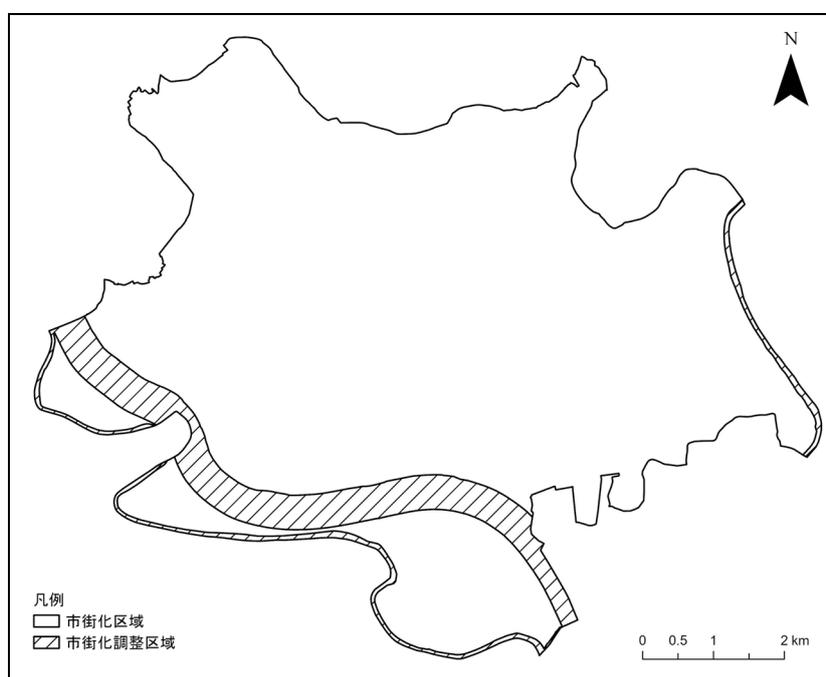


図 5-7 区域区分図

表 5-5 区域区分別の緑被等の状況

上段:面積(ha)、下段:率(%)

区分	敷地面積 (構成比)	緑被地					裸地	水面
		樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化	計		
市街化区域	4,823.30	501.61	187.42	40.57	7.82	737.42	180.84	34.04
	90.6	10.4	3.9	0.8	0.2	15.3	3.7	0.7
市街化調整区域	501.70	15.48	165.24	0.00	0.00	180.72	18.65	242.91
	9.4	3.1	32.9	0.0	0.0	36.0	3.7	48.4
区全域	5,325.00	517.09	352.66	40.57	7.82	918.14	199.49	276.95
	100.0	9.7	6.6	0.8	0.1	17.2	3.7	5.2

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

区域区別の緑被状況の平成 29 年度調査との比較を表 5-6、表 5-7 に示す。平成 29 年度調査は緑被地に屋上緑化を含まないことから、令和 5 年度調査においても屋上緑化を除いた数値で比較を行うこととする。

市街化区域では、樹木被覆地が増加しているが、農地が減少していることから、緑被率としての変化はなかった。

市街化調整区域では、緑被面積は 0.4ha 減少しているが、緑被率は 0.8%ポイントの増加であった。これは、平成 29 年度調査の市街化調整区域面積が 515.00ha に対して、本調査時は 501.70ha であり、市街化調整区域面積全体が減少したことで、緑被面積（草地）が減少しているが、緑被率としては増加していることによる。

表 5-6 区域区別の緑被状況の推移

区分	調査年度	樹木被覆地		草地		農地		緑被地 計	
		面積(ha)	率(%)	面積(ha)	率(%)	面積(ha)	率(%)	面積(ha)	率(%)
市街化区域	H29	492.3	10.2	179.8	3.7	56.2	1.2	728.3	15.1
	R5	501.6	10.4	187.4	3.9	40.6	0.8	729.6	15.1
	増減	9.3	0.2	7.6	0.2	-15.6	-0.4	1.3	0.0
市街化調整区域	H29	9.9	1.9	171.2	33.2	0.0	0.0	181.1	35.2
	R5	15.5	3.1	165.2	32.9	0.0	0.0	180.7	36.0
	増減	5.6	1.2	-6.0	-0.3	0.0	0.0	-0.4	0.8

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

表 5-7 区域区別の面積割合の推移

経年変化 (比率)	面積比率(%)			緑被率(%)			樹木被覆地率(%)			草地率(%)		
	H29	R5	増減	H29	R5	増減	H29	R5	増減	H29	R5	増減
全体	100.0	100.0	0.0	17.1	17.1	0.0	9.4	9.7	0.3	6.6	6.6	0.0
市街化区域	90.3	90.6	0.3	15.1	15.1	0.0	10.2	10.4	0.2	3.7	3.9	0.2
市街化調整区域	9.7	9.4	-0.3	35.2	36.0	0.8	1.9	3.1	1.2	33.2	32.9	-0.3
経年変化 (比率)	農地率(%)			裸地率(%)			水面率(%)					
	H29	R5	増減	H29	R5	増減	H29	R5	増減			
全体	1.1	0.8	-0.3	2.9	3.7	0.8	5.2	5.2	0.0			
市街化区域	1.2	0.8	-0.4	2.8	3.7	0.9	0.7	0.7	0.0			
市街化調整区域	0.0	0.0	0.0	3.8	3.7	-0.1	46.9	48.4	1.5			

5.1.4. 用途地域別

足立区の用途地域図を図 5-8、用途地域別緑被等の状況を表 5-8 に示す。

足立区の用途地域は第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域及び準工業地域が、それぞれ区全体の約 2 割、近隣商業地域と無指定区域がそれぞれ約 1 割となっている。

緑被率が最も高い用途地域（無指定区域を除く）は工業専用地域の 28.1%であるが、敷地面積が 13.5ha と非常に小さい区域である。次いで緑被率が高い用途地域は、第一種低層住居専用地域の 22.4%、第一種中高層住居専用地域の 19.2%である。両用途地域とも緑被地の約 6~7 割が樹木被覆地となっている。

一方、緑被率の最も低い用途地域は、商業地域の 5.8%、次いで近隣商業地域の 8.1%である。商業系用途地域は建ぺい率が高いことから、緑被率は低い状況である。

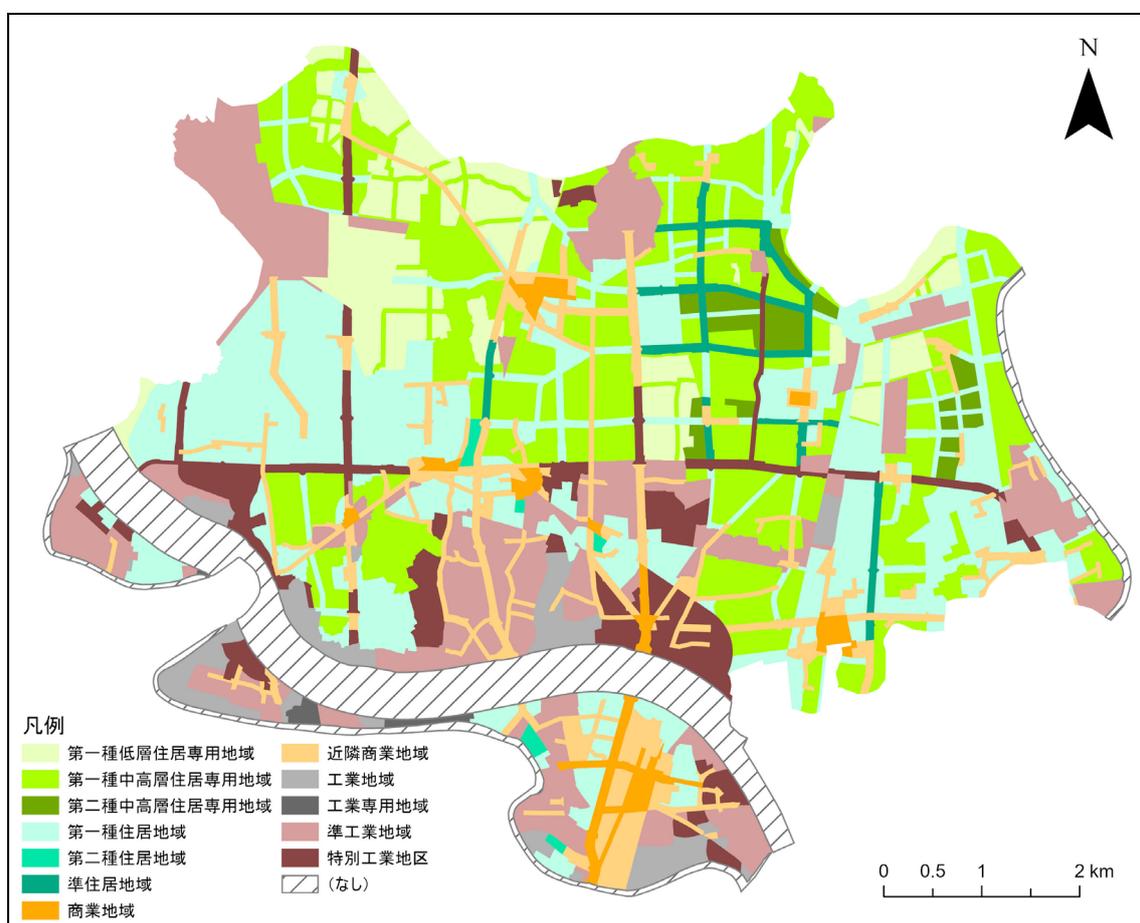


図 5-8 用途地域区分図

表 5-8 用途地域別の緑被等状況

上段:面積(ha)、下段:率(%)

区分	敷地面積 (構成比)	緑被地					計	裸地	水面
		樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化				
第一種低層住居 専用地域	407.0	55.95	29.13	6.05	0.11	91.23	15.82	8.51	
	7.6	13.7	7.2	1.5	0.0	22.4	3.9	2.1	
第一種中高層住 居専用地域	1,139.6	145.44	53.85	17.31	1.70	218.29	60.29	10.25	
	21.4	12.8	4.7	1.5	0.1	19.2	5.3	0.9	
第二種中高層住 居専用地域	87.1	9.03	2.38	0.16	0.08	11.65	4.95	0.02	
	1.6	10.4	2.7	0.2	0.1	13.4	5.7	0.0	
第一種住居地域	1,178.8	127.94	36.55	11.05	2.22	177.75	49.54	6.42	
	22.1	10.9	3.1	0.9	0.2	15.1	4.2	0.5	
第二種住居地域	15.5	1.81	0.89	0.11	0.05	2.86	0.45	0.00	
	0.3	11.7	5.8	0.7	0.3	18.5	2.9	0.0	
準住居地域	90.9	5.39	1.61	0.83	0.04	7.87	2.21	0.06	
	1.7	5.9	1.8	0.9	0.0	8.7	2.4	0.1	
近隣商業地域	501.2	32.04	6.36	0.88	1.13	40.41	7.53	0.41	
	9.4	6.4	1.3	0.2	0.2	8.1	1.5	0.1	
商業地域	101.6	4.50	0.96	0.00	0.39	5.85	1.30	0.00	
	1.9	4.4	0.9	0.0	0.4	5.8	1.3	0.0	
準工業地域	1,120.8	104.13	47.58	3.90	1.60	157.21	33.24	7.75	
	21.0	9.3	4.2	0.3	0.1	14.0	3.0	0.7	
工業地域	167.3	14.19	5.50	0.29	0.51	20.49	3.12	0.63	
	3.1	8.5	3.3	0.2	0.3	12.2	1.9	0.4	
工業専用地域	13.5	1.18	2.62	0.00	0.00	3.80	2.41	0.00	
	0.3	8.7	19.4	0.0	0.0	28.1	17.8	0.0	
無指定区域	501.7	15.48	165.24	0.00	0.00	180.72	18.65	242.91	
	9.4	3.1	32.9	0.0	0.0	36.0	3.7	48.4	
区全域	5,325.0	517.09	352.66	40.57	7.82	918.14	199.49	276.95	
	100.0	9.7	6.6	0.8	0.1	17.2	3.7	5.2	

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

用途地域別の緑被等の推移を表 5-9 に示す。

緑被率は住居系用途地域を中心に減少している。平成 29 年度調査との比較では農地の減少が大きいことから、農地が位置する住居系用途地域において緑被率が減少した結果となっており、農地の宅地化によるものと考えられる。

表 5-9 用途地域別の緑被等の推移

用途地域区分	調査年	敷地面積 (ha)	樹木 被覆地 (ha)	草地 (ha)	農地 (ha)	屋上緑化 (ha)	緑被地計 (ha)	緑被率 (%)
第一種低層住居 専用地域	H29	401.90	51.25	30.14	8.89	0.12	90.40	22.5
	R5	407.00	55.95	29.13	6.05	0.11	91.23	22.4
	増減	5.10	4.70	-1.01	-2.84	-0.01	0.83	-0.08
第一種中高層住 居専用地域	H29	1,148.60	145.36	54.53	23.20	1.69	224.78	19.6
	R5	1,139.60	145.44	53.85	17.31	1.70	218.29	19.2
	増減	-9.00	0.08	-0.68	-5.89	0.01	-6.49	-0.41
第二種中高層住 居専用地域	H29	87.60	8.94	2.33	0.42	0.08	11.77	13.4
	R5	87.10	9.03	2.38	0.16	0.08	11.65	13.4
	増減	-0.50	0.09	0.05	-0.26	0.00	-0.12	-0.06
第一種住居地域	H29	1,173.80	127.29	33.84	15.28	2.33	178.74	15.2
	R5	1,178.80	127.94	36.55	11.05	2.22	177.75	15.1
	増減	5.00	0.65	2.71	-4.23	-0.11	-0.99	-0.15
第二種住居地域	H29	15.70	1.58	0.89	0.11	0.06	2.64	16.8
	R5	15.50	1.81	0.89	0.11	0.05	2.86	18.5
	増減	-0.20	0.23	0.00	0.00	-0.01	0.22	1.65
準住居地域	H29	89.80	5.50	1.49	1.12	0.06	8.17	9.1
	R5	90.90	5.39	1.61	0.83	0.04	7.87	8.7
	増減	1.10	-0.11	0.12	-0.29	-0.02	-0.30	-0.44
近隣商業地域	H29	506.30	31.35	6.12	1.28	1.22	39.97	7.9
	R5	501.20	32.04	6.36	0.88	1.13	40.41	8.1
	増減	-5.10	0.69	0.24	-0.40	-0.09	0.44	0.17
商業地域	H29	99.90	4.21	0.80	0.01	0.40	5.42	5.4
	R5	101.60	4.50	0.96	0.00	0.39	5.85	5.8
	増減	1.70	0.29	0.16	-0.01	-0.01	0.43	0.33
準工業地域	H29	1,104.50	101.50	41.79	5.43	1.70	150.42	13.6
	R5	1,120.80	104.13	47.58	3.90	1.60	157.21	14.0
	増減	16.30	2.63	5.79	-1.53	-0.10	6.79	0.41
工業地域	H29	167.90	14.33	4.96	0.45	0.32	20.06	11.9
	R5	167.30	14.19	5.50	0.29	0.51	20.49	12.2
	増減	-0.60	-0.14	0.54	-0.16	0.19	0.43	0.30
工業専用地域	H29	14.00	0.98	2.95	0.00	0.00	3.93	28.1
	R5	13.50	1.18	2.62	0.00	0.00	3.80	28.1
	増減	-0.50	0.20	-0.33	0.00	0.00	-0.13	0.05
無指定区域	H29	515.00	9.89	171.20	0.00	0.00	181.09	35.2
	R5	501.70	15.48	165.24	0.00	0.00	180.72	36.0
	増減	-13.30	5.59	-5.96	0.00	0.00	-0.37	0.86

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

5.1.5. 緑被地等の他区との比較

東京都 23 区の緑被率と樹木被覆地率について、足立区と他区との比較を行った。足立区の緑被率および樹木被覆地率の東京都 23 区内での順位の経年変化を表 5-10 に示す。また、東京 23 区における緑被率の比較を図 5-9、樹木被覆率の比較を図 5-10 に示す。なお、各区の数値は各区のホームページ等による調査値であり、調査年度、調査水準等は異なる。

令和 5 年度調査の足立区の緑被率は 23 区中 16 位で、前回調査より順位を下げている。また、樹木被覆地率は 17 位で順位は上がっている。

表 5-10 東京都 23 区における緑被率と樹木被覆地率の推移

	緑被率(%)			樹木被覆地率(%)		
	H29	R5	増減	H29	R5	増減
足立区	17.1	17.2	0.1	9.4	9.7	0.3
順位	14	16	2	19	17	-2

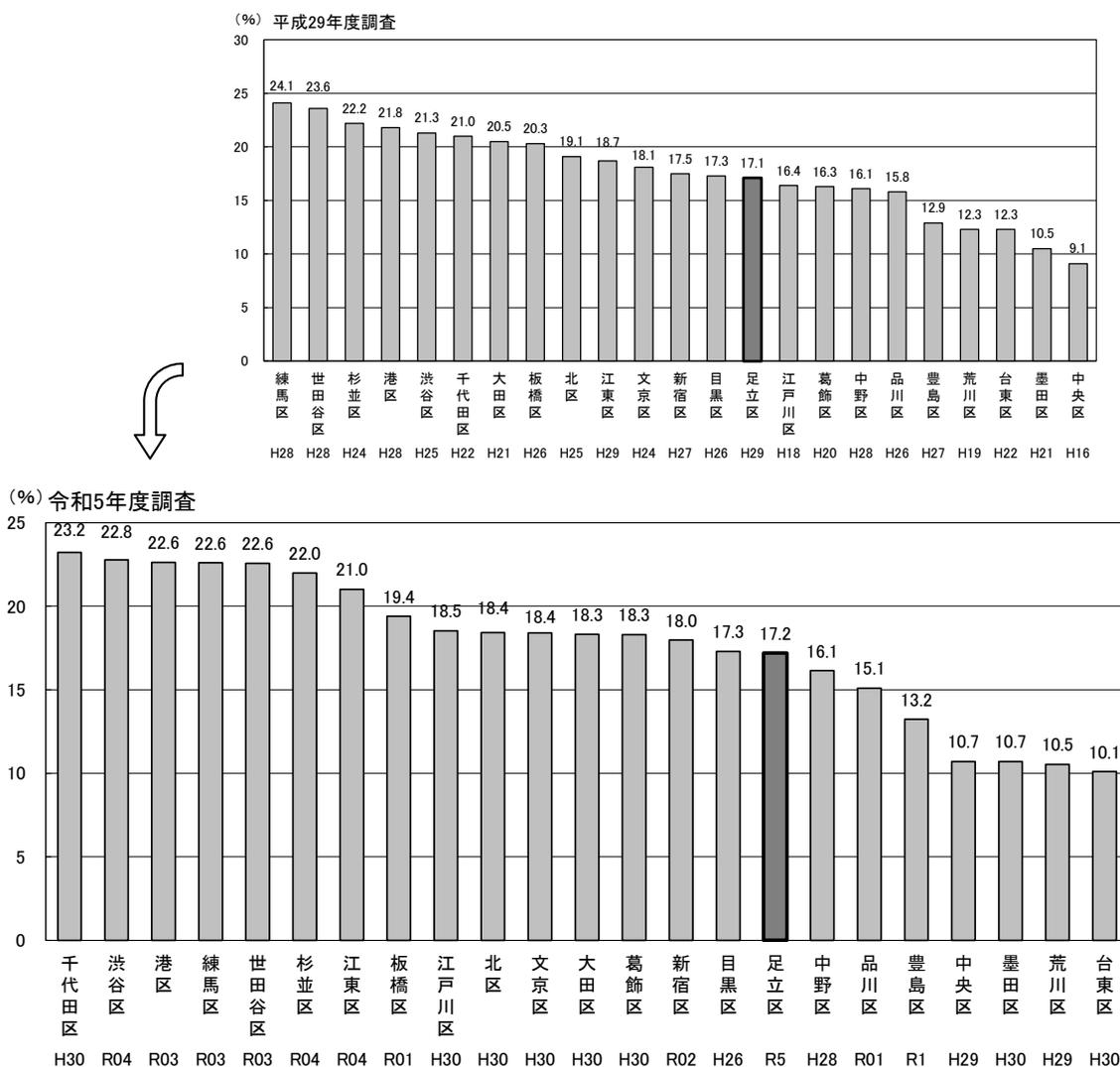


図 5-9 東京都 23 区における緑被率の比較

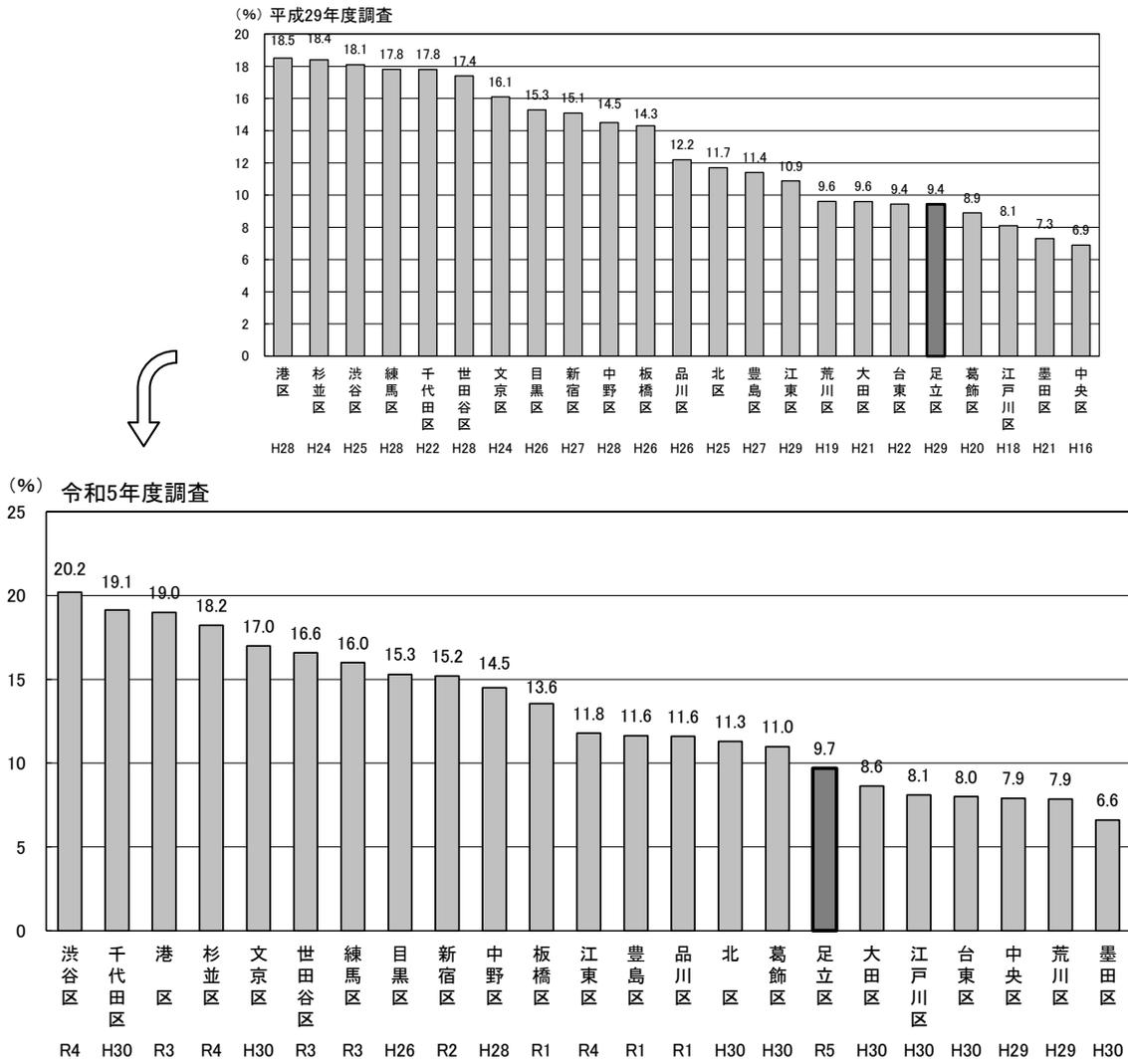
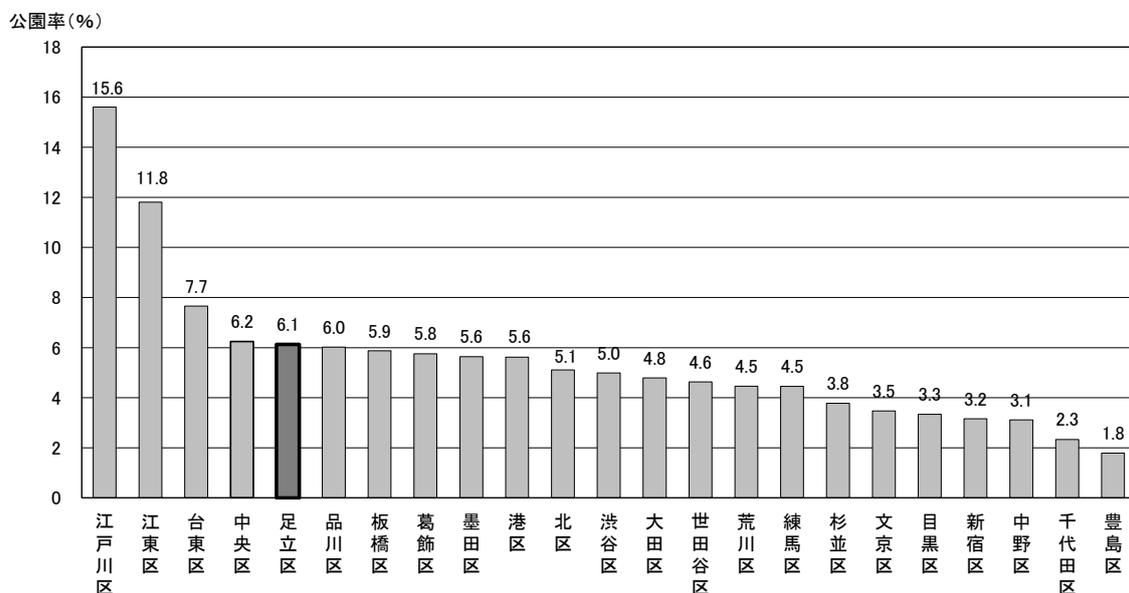


図 5-10 東京都 23 区における樹木被覆地率の比較

東京都公園調書（令和5年4月1日現在）の東京都23区の公園率の比較を図5-11に示す。

足立区の公園率（6.1%）は東京都23区中第5位であるが5～6%台の区が多く、23区中では比較的平均的な数値と考えられる。



参考資料：東京都都市公園等区市町村別面積・人口割比率表(令和5年4月1日現在)（『公園調書』から作成）

※江戸川区、江東区、台東区、品川区、中央区、港区には、海上公園が含まれている。

図 5-11 東京都23区における公園率の比較

5.1.6. 都市構造区分別（公有地・民有地別）

（１）区全体の都市構造区分の現況

区内の都市構造区分の構成を表 5-11、図 5-12 に示す。なお、本区分は「足立区都市計画図 1（用途地域等）」（令和 5 年 4 月現在）」をもとに独自に分類したものであり、詳細については、資料編（資 4 ページ）に記載する。

区全体の公有地が 25.4%、民有地が 74.6%となっており、公有地・民有地の比率はおよそ 1：3 の割合である。住居等混在系市街地、住居系市街地（中高層）、住居系市街地（低高層）の住居系が全体の 66.2%を占めている。公共施設で最も面積割合が高い区分は道路用地（5.8%）、次いで河川・水路（5.5%）、公園緑地（4.7%）である。

表 5-11 都市構造区分の構成

公・民	都市構造区分	面積 (ha)	比率 (%)
公有地	公園緑地	249.28	4.7
	学校用地(区立)	111.54	2.1
	公共施設用地(区立)	60.86	1.1
	公共施設用地(国・都)	82.31	1.5
	道路用地	308.22	5.8
	河川敷	247.25	4.6
	河川・水路	293.65	5.5
	計	1,353.11	25.4
民有地	鉄道用地	73.59	1.4
	大規模施設用地	129.67	2.4
	寺社・屋敷林	66.56	1.3
	住居系市街地(低層)	302.24	5.7
	住居系市街地(中高層)	1,019.53	19.1
	住居等混在系市街地	2,205.53	41.4
	商業・業務系市街地	69.99	1.3
	工業系市街地	104.78	2.0
計	3,971.89	74.6	
区全体		5,325.00	100.0

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

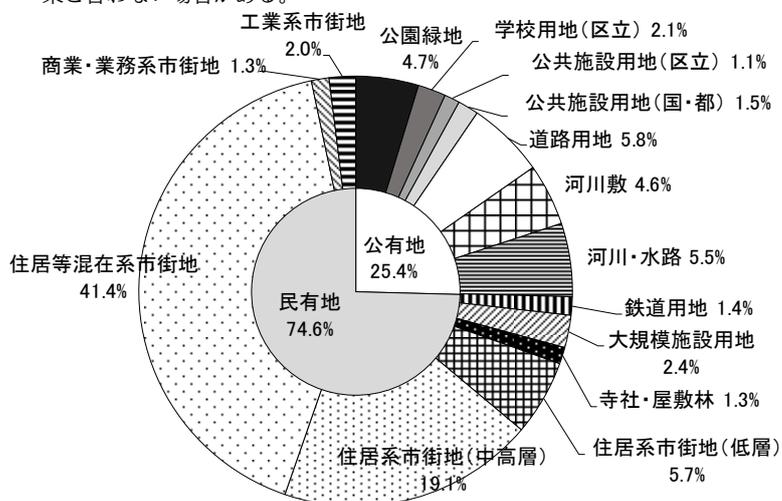


図 5-12 都市構造区分の構成割合

(2) 都市構造区分別緑被等の状況

都市構造区分別の緑被等面積と緑被率を表 5-12 に、緑被率比較を図 5-13 に示す。

緑被率は、公有地 31.8%に対し、私有地は 12.3%であった。樹木被覆地率も、公有地 13.6%に対し、私有地は 8.4%であった。公有地の約 2 割ずつが緑被率の高い公園緑地 (66.7%) と河川敷 (73.8%) を占めることから、公有地の緑被率が高くなっている。私有地では寺社・屋敷林の緑被率は 34.0%と高いものの、敷地面積は私有地全体の約 1%である。私有地の約 4 割が住居等混在系市街地であるが、緑被率は 10.3%と低い状況であった。

表 5-12 都市構造区分別の緑被等面積と緑被率

公・民	都市構造区分	敷地面積 (ha)	緑被地				計 (ha)	裸地 (ha)	水面 (ha)	緑被率 (%)	樹木被覆地率 (%)
			樹木被覆地 (ha)	草地 (ha)	農地 (ha)	屋上緑化 (ha)					
公有地	公園緑地*	249.28	111.99	53.62	0.56	0.02	166.19	32.16	3.45	66.7	44.9
	学校用地(区立)	111.54	13.81	2.10	0.25	0.34	16.51	29.32	0.00	14.8	12.4
	公共施設用地(区立)	60.86	7.84	2.65	0.01	0.68	11.19	4.81	0.00	18.4	12.9
	公共施設用地(国・都)	82.31	9.81	6.98	0.03	0.61	17.44	10.30	0.00	21.2	11.9
	道路用地	308.22	21.77	2.85	0.05	0.01	24.68	0.19	0.19	8.0	7.1
	河川敷	247.25	15.31	167.18	0.00	0.00	182.48	18.68	5.12	73.8	6.2
	河川・水路	293.65	3.96	7.24	0.00	0.00	11.21	1.33	267.27	3.8	1.3
	計	1,353.11	184.49	242.63	0.90	1.67	429.69	96.79	276.02	31.8	13.6
私有地	鉄道用地	73.59	2.70	2.98	0.00	0.09	5.77	0.35	0.33	7.8	3.7
	大規模施設用地	129.67	15.47	7.91	0.02	2.00	25.40	4.62	0.00	19.6	11.9
	寺社・屋敷林	66.56	20.24	1.53	0.86	0.01	22.64	1.67	0.03	34.0	30.4
	住居系市街地(低層)	302.24	23.59	6.86	5.55	0.06	36.07	11.22	0.08	11.9	7.8
	住居系市街地(中高層)	1,019.53	100.80	36.63	17.07	1.07	155.57	32.72	0.17	15.3	9.9
	住居等混在系市街地	2,205.53	159.27	49.97	15.87	2.52	227.64	48.66	0.32	10.3	7.2
	商業・業務系市街地	69.99	2.38	0.63	0.00	0.19	3.21	1.10	0.00	4.6	3.4
	工業系市街地	104.78	8.14	3.53	0.29	0.20	12.15	2.36	0.00	11.6	7.8
	計	3,971.89	332.60	110.03	39.67	6.15	488.45	102.70	0.93	12.3	8.4
	区全体	5,325.00	517.09	352.66	40.57	7.82	918.14	199.49	276.95	17.2	9.7

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

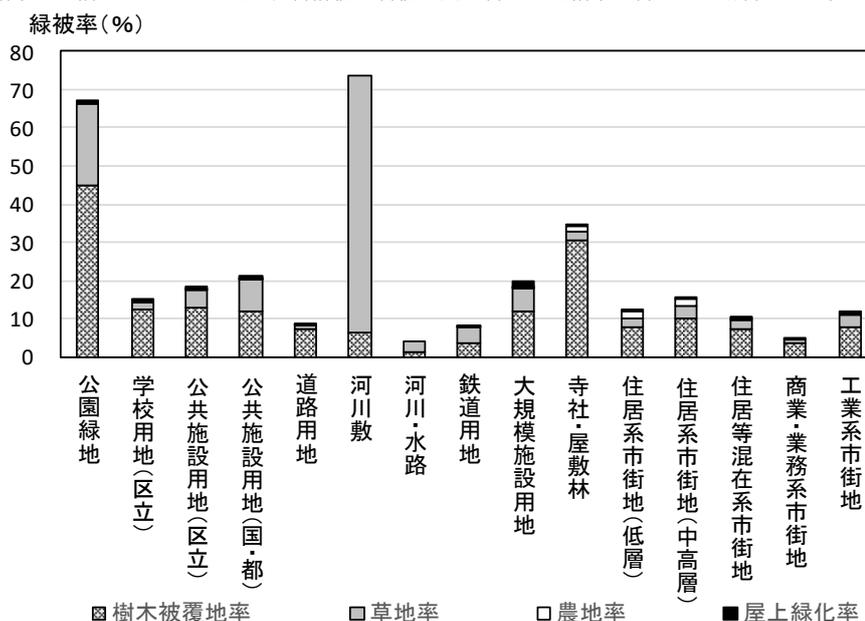


図 5-13 都市構造区分別の緑被率比較

(3) 樹木被覆地・緑被地の面積割合

都市構造区分別の樹木被覆地・緑被地の面積割合を表 5-13、図 5-14、図 5-15 に示す。

公民で比較すると、樹木被覆地の面積割合では、公有地 35.7%、民有地 64.3%であり、民有地の樹木被覆地面積は公有地の約 2 倍となっている。草地は公有地が約 7 割、農地は民有地がほとんどを占めている。屋上緑化では公有地が約 2 割、民有地が約 8 割の面積割合となっている。緑被地全体では、公有地 46.8%、民有地 53.2%でほぼ同程度の面積割合である。

都市構造区分別では、樹木被覆地の面積割合が最も高い区分は住居等混在系市街地の 30.8%、次いで公園緑地 21.7%となっている。住居等混在系市街地の樹木被覆率は 7.2%と高くはないが、敷地面積が区全体の約 4 割を占めることから多くの樹木被覆地があることが分かる。

区全体面積の約 4 分の 3 が民有地であるが (図 5-12)、樹木被覆地面積や草地面積は公有地が多くを占めていることが分かる。今後区全体の樹木被覆率や緑被率を増加させるためには、民有地緑化の推進が必要である。

表 5-13 都市構造区分別の緑被区分別の面積割合

公・民	都市構造区分	樹木被覆地 (%)	草地 (%)	農地 (%)	屋上緑化 (%)	緑被地 (%)
公有地	公園緑地*	21.7	15.2	1.4	0.3	18.1
	学校用地(区立)	2.7	0.6	0.6	4.3	1.8
	公共施設用地(区立)	1.5	0.8	0.0	8.8	1.2
	公共施設用地(国・都)	1.9	2.0	0.1	7.9	1.9
	道路用地	4.2	0.8	0.1	0.1	2.7
	河川敷	3.0	47.4	0.0	0.0	19.9
	河川・水路	0.8	2.1	0.0	0.0	1.2
	計	35.7	68.8	2.2	21.3	46.8
民有地	鉄道用地	0.5	0.8	0.0	1.2	0.6
	大規模施設用地	3.0	2.2	0.1	25.5	2.8
	寺社・屋敷林	3.9	0.4	2.1	0.2	2.5
	住居系市街地(低層)	4.6	1.9	13.7	0.8	3.9
	住居系市街地(中高層)	19.5	10.4	42.1	13.7	16.9
	住居等混在系市街地	30.8	14.2	39.1	32.3	24.8
	商業・業務系市街地	0.5	0.2	0.0	2.5	0.3
	工業系市街地	1.6	1.0	0.7	2.5	1.3
計	64.3	31.2	97.8	78.7	53.2	
区全体		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

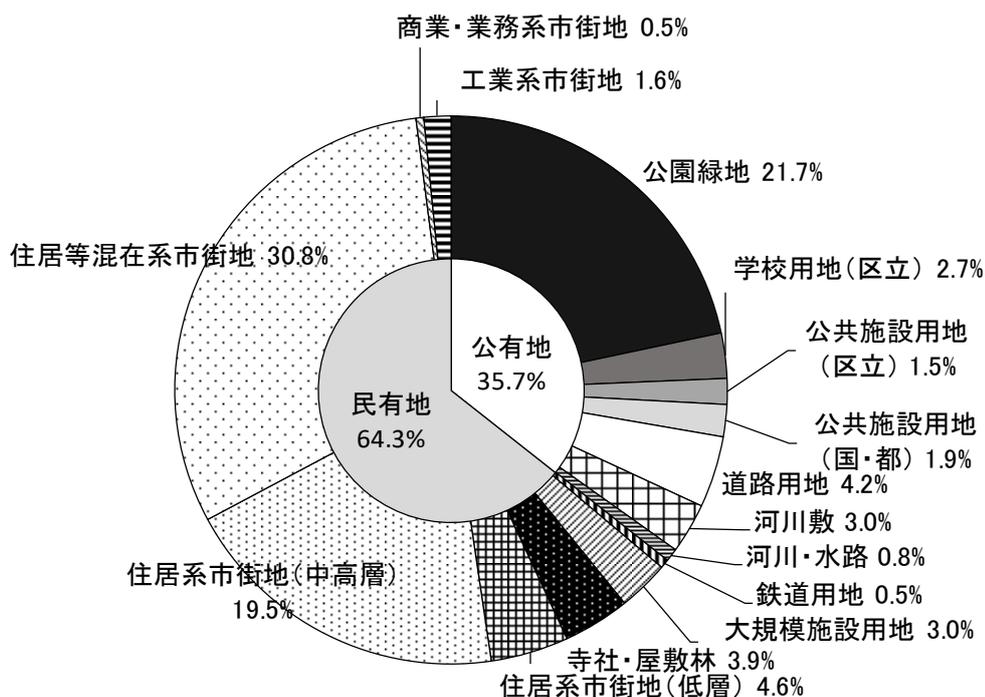


図 5-14 樹木被覆地の都市構造区分別面積割合

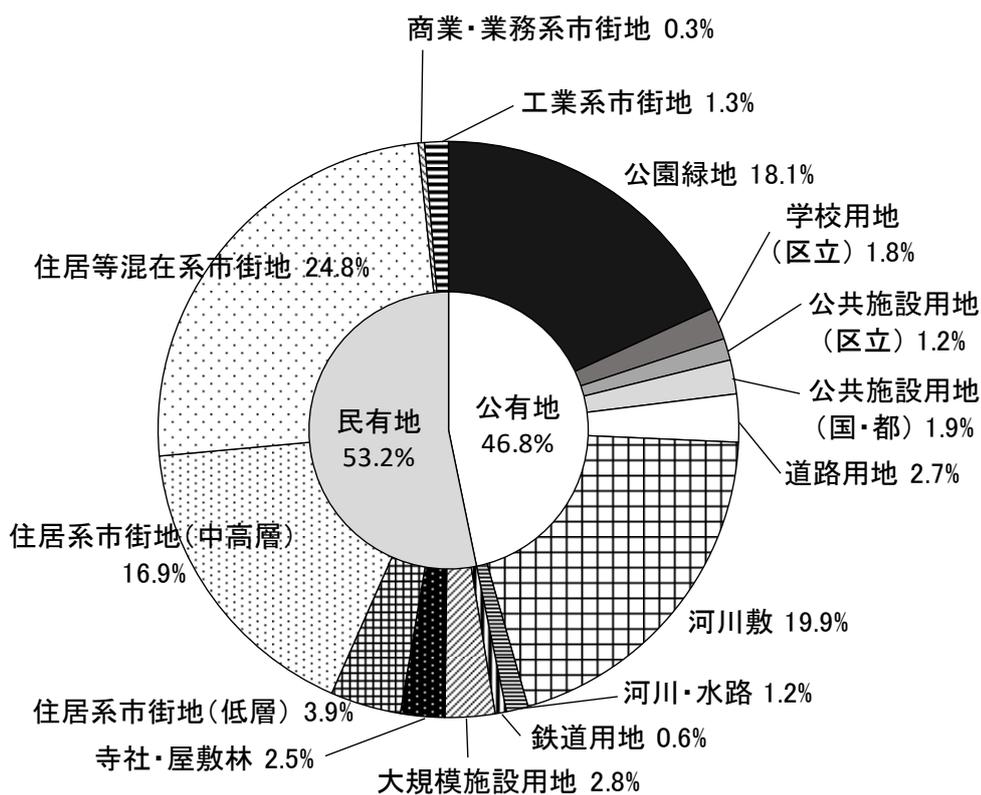


図 5-15 緑被地の都市構造区分別面積割合

(4) 都市構造区分別の推移

都市構造区分別の平成 29 年度調査との推移を表 5-14 に示す。なお、平成 29 年度調査では屋上緑化は緑被地に含めていないため、表 5-14 に示す比較対象として屋上緑化は除くこととする。

公有地では緑被面積は 3.30ha、緑被率は 0.3 ポイント、樹木被覆率は 0.2 ポイントの増加であった。公有地全体の敷地面積は 4.29ha 減少しているが、樹木被覆地面積は増加している。樹木被覆地の増加が大きい区分は、河川敷（5.82ha 増）であった。一方、樹木被覆地面積の減少が大きい区分は公園緑地（4.47ha 減）、道路用地（1.33ha 減）であった。

私有地の緑被面積は 2.39ha、緑被率は 0.1 ポイントの減少であった。樹木被覆率は 0.3 ポイントの増加であった。私有地全体の敷地面積は 4.29ha 増加している。私有地では大規模施設用地の敷地面積が 32.77ha 増加しており、それに伴い樹木被覆地、草地面積の増加が大きい。緑被率で 7.3 ポイント、樹木被覆率で 4.2 ポイントの増加であった。農地面積の減少が大きい区分は住居等混在系市街地が 6.29ha、住居系市街地（中高層）が 5.63ha の減少であった。また、緑被率の減少が最も大きい区分は寺社・屋敷林で 3.1 ポイントの減少、樹木被覆地率においても 1.9 ポイントの減少であった。

表 5-14 都市構造区別の緑被の推移

公・民	都市構造区分	調査年度	敷地面積 (ha)	緑被地			計 (ha)	緑被率 (%)	樹木被覆 地率 (%)
				樹木被覆 地 (ha)	草地 (ha)	農地 (ha)			
公有地	公園緑地	H29	254.90	116.46	53.45	0.66	170.57	66.9	45.7
		R5	249.28	111.99	53.62	0.56	166.17	66.7	44.9
		増減	-5.62	-4.47	0.17	-0.10	-4.40	-0.2	-0.8
	学校用地(区立)	H29	113.70	13.60	1.72	0.22	15.54	13.7	12.0
		R5	111.54	13.81	2.10	0.25	16.17	14.5	12.4
		増減	-2.16	0.21	0.38	0.03	0.63	0.8	0.4
	公共施設用地 (区立)	H29	52.00	6.19	1.71	0.01	7.91	15.2	11.9
		R5	60.86	7.84	2.65	0.01	10.50	17.3	12.9
		増減	8.86	1.65	0.94	0.00	2.59	2.1	1.0
	公共施設用地 (国・都)	H29	82.00	9.23	6.07	0.04	15.34	18.7	11.3
		R5	82.31	9.81	6.98	0.03	16.82	20.4	11.9
		増減	0.31	0.58	0.91	-0.01	1.48	1.7	0.6
	道路用地	H29	313.50	23.10	3.20	0.07	26.37	8.4	7.4
R5		308.22	21.77	2.85	0.05	24.67	8.0	7.1	
増減		-5.28	-1.33	-0.35	-0.02	-1.70	-0.4	-0.3	
河川敷	H29	247.30	9.49	169.73	0.00	179.22	72.5	3.8	
	R5	247.25	15.31	167.18	0.00	182.48	73.8	6.2	
	増減	-0.05	5.82	-2.55	0.00	3.26	1.3	2.4	
河川・水路	H29	294.00	3.15	6.62	0.00	9.77	3.3	1.1	
	R5	293.65	3.96	7.24	0.00	11.21	3.8	1.3	
	増減	-0.35	0.81	0.62	0.00	1.44	0.5	0.2	
計	H29	1,357.40	181.22	242.50	1.00	424.72	31.3	13.4	
	R5	1,353.11	184.49	242.63	0.90	428.02	31.6	13.6	
	増減	-4.29	3.27	0.13	-0.10	3.30	0.3	0.2	
民有地	鉄道用地	H29	66.20	1.90	2.55	0.00	4.45	6.7	2.9
		R5	73.59	2.70	2.98	0.00	5.68	7.7	3.7
		増減	7.39	0.80	0.43	0.00	1.23	1.0	0.8
	大規模施設用地	H29	96.90	7.46	2.90	0.02	10.38	10.7	7.7
		R5	129.67	15.47	7.91	0.02	23.40	18.0	11.9
		増減	32.77	8.01	5.01	0.00	13.02	7.3	4.2
	寺社・屋敷林	H29	71.50	23.09	1.76	1.70	26.55	37.1	32.3
		R5	66.56	20.24	1.53	0.86	22.63	34.0	30.4
		増減	-4.94	-2.85	-0.23	-0.84	-3.92	-3.1	-1.9
	住居系市街地 (低層)	H29	304.90	22.17	7.15	8.15	37.47	12.3	7.3
		R5	302.24	23.59	6.86	5.55	36.00	11.9	7.8
		増減	-2.66	1.42	-0.29	-2.60	-1.47	-0.4	0.5
	住居系市街地 (中高層)	H29	1,027.30	98.14	41.23	22.70	162.07	15.8	9.6
		R5	1,019.53	100.80	36.63	17.07	154.49	15.2	9.9
		増減	-7.77	2.66	-4.60	-5.63	-7.58	-0.6	0.3
	住居等混在系市 街地	H29	2,220.10	157.07	47.87	22.16	227.10	10.2	7.1
		R5	2,205.53	159.27	49.97	15.87	225.12	10.2	7.2
		増減	-14.57	2.20	2.10	-6.29	-1.98	0.0	0.1
	商業・業務系市街 地	H29	67.40	2.00	0.38	0.01	2.39	3.5	3.0
R5		69.99	2.38	0.63	0.00	3.02	4.3	3.4	
増減		2.59	0.38	0.25	-0.01	0.63	0.8	0.4	
工業系市街地	H29	113.30	9.13	4.70	0.45	14.28	12.6	8.1	
	R5	104.78	8.14	3.53	0.29	11.95	11.4	7.8	
	増減	-8.52	-0.99	-1.17	-0.16	-2.33	-1.2	-0.3	
計	H29	3,967.60	320.96	108.54	55.19	484.69	12.2	8.1	
	R5	3,971.89	332.60	110.03	39.67	482.30	12.1	8.4	
	増減	4.29	11.64	1.49	-15.52	-2.39	-0.1	0.3	
区全体	H29	5,325.00	502.18	351.04	56.19	909.41	17.1	9.4	
	R5	5,325.00	517.09	352.66	40.57	910.32	17.1	9.7	
	増減	0.00	14.91	1.62	-15.62	0.91	0.0	0.3	

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

5.1.7. エリアデザイン地区別

エリアデザインとは、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などを、エリアデザインとして区内外に広く発信することで、足立区のイメージアップや、地域の活性化を図る新しいまちづくりの取組である。エリアデザインには「綾瀬・北綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「竹の塚」「梅島・西新井」の7エリアがある。

エリアデザインの位置図を図 5-16 示す。

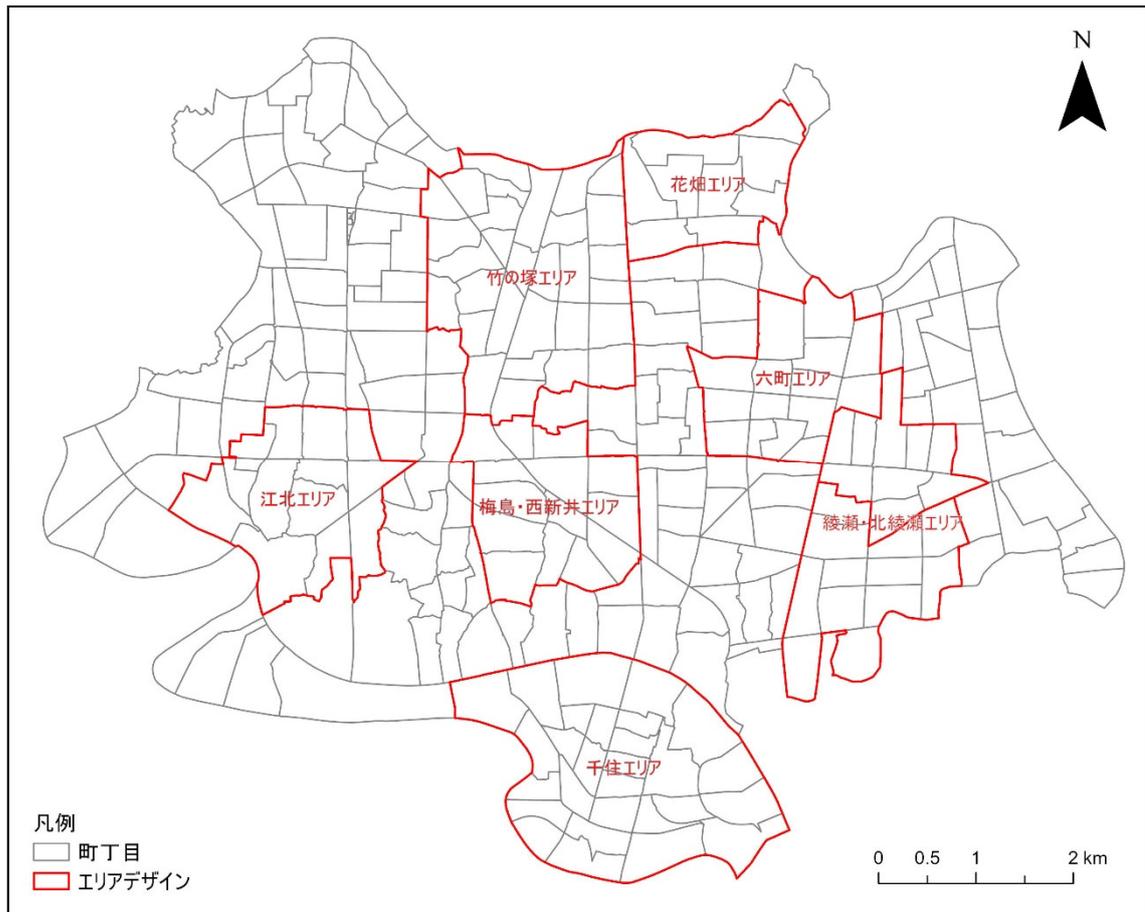


図 5-16 エリアデザイン位置図

各エリアの特徴として、綾瀬・北綾瀬エリアは、東綾瀬公園のみどりが特徴的でスポーツやレジャーなど多くの住民が利用している。

六町エリアは、一ツ家第一公園のみどりが特徴的で、東京電力の変電所内のみどりが豊富である。

江北エリアは、江北平成公園周辺のみどりが特徴的で、公園の他、集合住宅のみどりも増加している。

花畑エリアは、花畑団地とそれに連なる公園、学校施設のみどりが特徴的で、隣接する花畑公園には約90本の桜が植えられており、お花見を楽しむこともできる。

千住エリアは、荒川河川敷のみどりが特徴的で、河川敷の緑地が整備されており、スポーツや日々の散歩など住民が利用している身近なみどりである。昨今では北千住駅前ビルは屋上緑化されているところも多くなっている。

竹の塚エリアは、保木間公園とその周辺のみどりが特徴的で、隣接する竹ノ塚団地のみどりが豊富である。

梅島・西新井エリアは、西新井さかえ公園のみどりが特徴的で、隣接する商業施設と併せて多くの住民が訪れるスポットである。

エリアデザイン地区別の緑被状況を表 5-15、図 5-17 に示す。

緑被率が最も高いエリアは、江北エリアで 19.6%、次いで花畑エリアが 18.7%、竹の塚エリアが 16.3%であった。江北エリアは河川敷を含むため草地率の割合が 7.7%と高い。樹木被覆地率が高いエリアは竹の塚エリア (11.9%)、花畑エリア (11.8%) であった。

一方、緑被率が最も低いエリアは梅島・西新井エリアで 11.2%、次いで六町エリアが 11.8%、樹木被覆地率では千住エリア 6.1%、六町エリア 6.5%となっている。

表 5-15 エリアデザイン別緑被状況

上段: 面積(ha)、下段: 率(%)

エリアデザイン	敷地面積 (ha)	緑被地				計	裸地	水面
		樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化			
綾瀬・北綾瀬エリア	382.60	40.17	9.29	1.28	0.79	51.53	11.89	4.11
		10.5	2.4	0.3	0.2	13.5	3.1	1.1
綾瀬ゾーン	239.00	26.51	5.47	0.37	0.72	33.07	6.27	3.32
		11.1	2.3	0.2	0.3	13.8	2.6	1.4
北綾瀬ゾーン	143.60	13.66	3.82	0.91	0.07	18.47	5.63	0.80
		9.5	2.7	0.6	0.0	12.9	3.9	0.6
六町エリア	251.10	16.38	11.05	1.89	0.20	29.52	11.55	3.47
		6.5	4.4	0.8	0.1	11.8	4.6	1.4
江北エリア	304.00	31.49	23.34	4.20	0.52	59.55	15.33	12.49
		10.4	7.7	1.4	0.2	19.6	5.0	4.1
花畑エリア	208.60	24.61	12.71	1.45	0.19	38.96	6.47	4.93
		11.8	6.1	0.7	0.1	18.7	3.1	2.4
千住エリア	553.00	33.73	46.88	0.03	1.29	81.93	12.99	75.15
		6.1	8.5	0.0	0.2	14.8	2.3	13.6
竹の塚エリア	477.80	56.62	16.78	3.93	0.35	77.68	18.36	2.60
		11.9	3.5	0.8	0.1	16.3	3.8	0.5
梅島・西新井エリア	271.60	22.61	6.23	0.49	0.98	30.32	5.97	0.03
		8.3	2.3	0.2	0.4	11.2	2.2	0.0

※集計結果は四捨五入しているため、合計値が各値を足し合わせた結果と合わない場合がある。

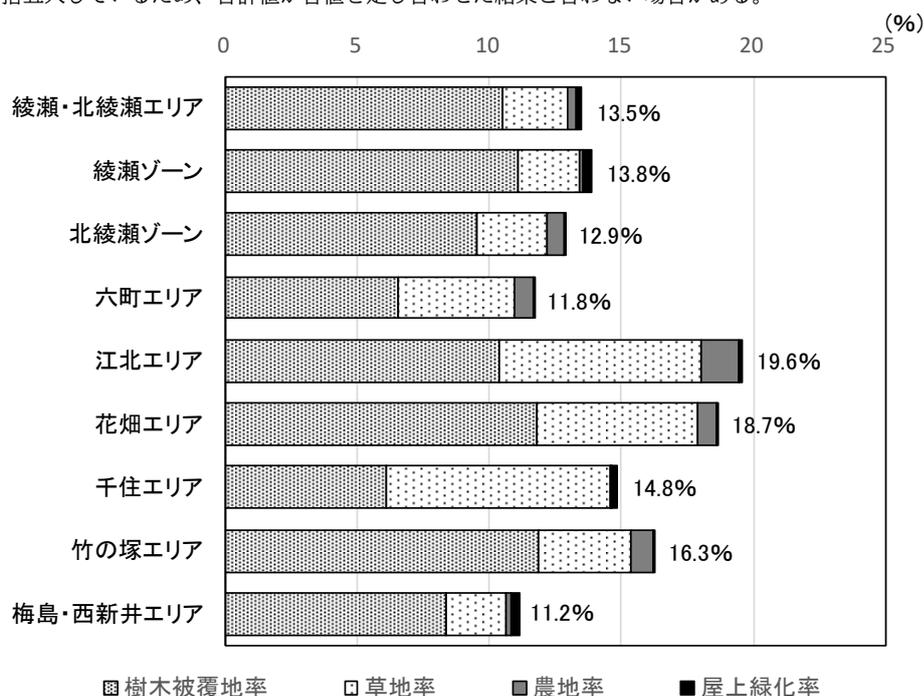


図 5-17 エリアデザイン別緑被率